

足にまつわる ウワサの真実

番外編
-2-



フットクリエイト代表の櫻井寿美さん(左)と前田工業株式会社・バザバ事業部部長の早川泰規さん(右)

おしゃれで履きやすいと評判 「バザバ」の靴には なぜファンが多いのか？

足の健康をトータルで考える
フットクリエイト。

代表の櫻井寿美さんが、
静岡のメーカーが作る靴「バザバ」が
ファンを引き寄せる理由を聞きました。

バザバが歩きやすい理由は(1)つま先が足の形そのもの(2)ベルトで甲に密着(3)かかとの着地面積が広い(4)インソールで自分の足にカスタマイズが可能。価格27,000円～。

櫻井 足の健康とオシャレが両立した、ハンドメイドのバザバの靴。「この靴を履いたら他は履けない」とリピートする方が多いです。20歳の女性から80代までファン層も広がっています。

早川 ありがとうございます。おかげさまで、デビュー10年になります。

櫻井 バザバの優れている点は、デザイン的にスカートにも合い、同時に仕事靴として違和感がないこと。「立ち仕事でも痛くない」と驚かれます。

早川 弊社は創業50年のシューズメーカーですが、現会長の奥様が足にトラブルを抱えたのが開発のきっかけでした。「外反母趾向け」の靴は、見た目が残念なものが多かったのです。研究開発の結果、納得のいく靴が出来上がりました。履き心地はもちろん、デザイン性に優れた靴の完成にこぎつけたのです。残る課題は、この靴をどこで扱ってもらうかでした。

櫻井 早川さんとは靴の学会で初めてお会いしましたね。また、バザバご担当の方とは、以前、ドイツ整形外科靴マイスターの勉強会で一緒させていただきました。



櫻井さんが静岡のバザバの工場を訪問、撮影した写真。「大量生産ではなく、職人が手間をかけている。それが品質に反映するのです」。

方々の靴の情報への意欲に圧倒されました。靴は履く人の足の状況を判断でき、きちんと面倒を見られる店でない、本当の価値は伝わらない。信頼できるフットクリエイトさんに、ぜひバザバを扱ってほしいとお願いましたのです。

櫻井 それは嬉しいです。ひと目で「バザバは靴の考え方の次元が違う」とわかりました。つま先やベルトなど足と靴が一体化する工夫があり、長く歩いてもまったく疲れないんです。

早川 バザバは日本人の足型に基づいて、すべて自社で作ります。また、私たちは革の使い方も熟知しています。

櫻井 なるほど、そうした積み重ねで、「あつらえ靴」のような履き心地なのですね。健康に歩くための靴を、これからもぜひ作り続けてください。

フットクリエイト代表
櫻井寿美さん

インソールデザイナー
櫻井一男さん



寿美さん自身の足のトラブルから1996年に「フットクリエイト」を設立。姿勢測定ソフト「ゆがみーる」で、お客様の姿勢や筋肉の状態を判断、靴やインソール、姿勢改善などトータルなサポートで足の健康に取り組んでいます。「自分の足で歩ける幸せを、多くの人へ伝えたい」、そんな思いではや25年。対応範囲は広く、外反母趾といった足の痛みのある人や、プロからアマチュアまでさまざまなスポーツをしている人など、足にまつわるあらゆるアドバイスの実績があります。ご相談もお気軽に。

フットクリエイト

☎075-365-3748 ●京都市下京区
間之町通上珠数屋町下打越町
318 ☉10時～18時 ◎日・月・祝
<https://www.footcreate.com>

もよりバス停は「烏丸六条」

